１、２年生教育相談と３年生進路相談が始まりました

今週から、１、２年生教育相談と３年生進路相談が始まりました。１、２年生は担任と生徒の２者面談形式です。３年生は保護者も来校しての３者面談形式となります。

３年生は、今回の面談において、私立高校の受験校を確定します。また、公立高校については、およその志望校を絞ったり、特色化選抜や推薦入試の希望をしたりしています。このように３年生にとっては、いよいよ進路選択の時期となりました。来春には、目指す高校に進学できるよう、十分に家族や学校と話し合い、進路を選択してほしいと思います。

また、１、２年生は、主に学校生活における勉強や友達関係、部活動等の話をしています。家庭学習の状況や志望校についても話をしています。

１、２年生の面談内容の一部を紹介します。それぞれ色々な頑張りや悩みがあるようです。

《１年生》

・行きたい高校はまだ決まっていません。
・高校については、まだ具体的なイメージが沸きません。
・入学して半年たち、志望校の目標が変わってきました。
・勉強がだんだんと難しくなってきました。
・家では宿題くらいしかしません。勉強が少ないと自覚しています。
・家ではあまり勉強していないので、親とバチバチです。でも負けずにゲームをしています。
・下の子の面倒をみています。ご飯を作ったりもしています。
（偉いですね！保護者の方も助かっているようです。）
・中学校になり、友達が増えて、学校が楽しいです。
・部活動は新チームになってきつくなってきたけど、頑張っています。

《２年生》

・高校について以前に比べて、具体的に考えるようになりました。
・高校について、少しずつ調べるようになりました。
・行きたい高校は、〇〇高校です。制服が可愛いから、その高校に行きたいと思いました。
・２年生になって、勉強が難しくなってきました。分からないところを先生や友達に質問するようになりました。
・今回のテストは頑張りました。勉強に対する意識が変わりました。
・家では勉強のモチベーションが上がらず、困っています。
・クラスの友達とは楽しくやっています。
・部活動では、リーグ戦で全勝することができました。
・部長になって、部活動を盛り上げることの難しさを感じています。

先生方は、普段はあまり、生徒と１対１でゆっくりと話せる機会がありません。今回の面談で、じっくりと話を聞き、個々の頑張りを知ることができ、生徒理解の良い機会ととらえています。生徒をよりいっそう理解し、安心して楽しく学校に来ることができるよう、今後も支援をしていきたいと思います。